



JFE 東日本ジーエス株式会社

【本 社】〒210-0866 川崎市川崎区水江町5-5 TEL.044-266-7121
【千葉管理本部】〒260-0835 千葉市中央区川崎町1-34 TEL.043-264-5793

【特集・製鉄所の仕事】

当社のJFEスチール殿向けの売上は、当社総売上の23%を占める重要な柱です。当社の役割は、製鉄所に高品質・低コストで最高のサービスを提供することです。



《京浜地区の仕事》

当社・京浜地区は昭和47年(1972)、エヌ・ケー・グリーンサービス(株)として、NKK(当時)の全額出資により設立され、緑化、印刷など製鉄所の周辺業務を主体に営業を開始しました。以後画期的なアウトソーシングといわれるほど機能分担幅を拡大しつつ、それぞれの技術を蓄積、発揮し、外部営業展開も図りながら、来年創立40周年を迎えようとしています。そこで本号では、一層進化、深化、新化を続ける当社の《京浜地区の仕事》を総ざらいしてみます。(猪股・小野編集委員)

CONTENTS

- 1 製鉄所の仕事
- 2 トピックス&スポーツ
- 3 安全・健康
- 4 職場の元気じるし

製鉄所の《通行と安全》を守る!

・構内各通用門の入出管理 **セキュリティ事業部** **川崎事業所**

写真は扇島正門。文字通りJFEスチール東日本製鉄所《京浜地区》の表玄関です。毎日7,000台の車両通行をさばきながら、セキュリティ事業部が鉄壁の守りを固めています。

○現場のひとつ

「入門から出門まで構内ルールを守るということは、製鉄業として安全管理・品質管理のために当たり前のことなんです。だから私たちは小さな交通事故・違反までうるさく指導していきます」
(梅村富士夫事業所長)



当社の組織と本誌上の色彩による識別

- | | | | |
|--------------|-------------|---------------|---------|
| ■ 京浜事業部 | ■ 京葉事業部 | ■ ビルマネジメント事業部 | ■ 緑化事業部 |
| ■ 食品・スポーツ事業部 | ■ セキュリティ事業部 | ■ 管理部門・共通 | |

製鉄所の《空調》はお任せ！

・扇島中央事務所および構内各事務所空調設備
(温度、湿度、空気環境等)の運転・管理・保全

京浜事業部 京浜業務部 施設管理チーム

○現場のひとつ

「大量の空調設備や水道源の位置を覚えるまでが大変。今夏は全館を28℃に保つ節電の苦勞もありました」

(施設管理チーム 越中務チーフ)



▲扇島中央事務所の空調制御室とボイラ



扇島大橋より製鉄所を見る。この製鉄所の中に、HGSの各職場がさまざまに機能している。

製鉄所の《安全と安心》を守る！

・構内の消防、救急、環境・交通等の防災管理

セキュリティ事業部 川崎事業所

○現場のひとつ

「緊急事態に備えて、隊員一同24時間気をひきしめています」

(川崎事業所 扇島防災センター 平塚文夫係長)



▲扇島防災センター前で

製鉄所の《防火設備》は完璧な状態に！

・構内の防火警報設備、消火設備の維持管理

京浜事業部 京浜業務部 防災設備グループ

○現場のひとつ

「構内にはオフライン設備が多く、火災など万一のときに設備が正常に動くかどうか、この一点にプロとしてのリスクを毎日感じています」

のぶかね
(信包篤生グループ長)



▲台風で倒れた消防用水槽の標識を修復中



製鉄所の《緑》を守る！

・構内の緑化工事、維持管理

緑化事業部 京浜緑化部

○現場のひとつ

「夏場は繁茂期なので枝払いや草取りに追われます。とくに道路沿いの高木剪定ではクレーン車を使いますので、通行車両の安全確保が絶対条件となります」

(京浜緑化部 兵頭 聖さん)



扇島中央事務所前面のふれあいの池。HGS京浜事業部や京浜緑化部の手で日々、ビオトープとして美しく保たれている。今年もそろそろ渡り鳥の来る頃だ。



▲扇島東西一号道路沿いの高所剪定作業



製鉄所の《日常清掃》をこなす！

・構内事務所の床、浴場その他の日常清掃

京浜事業部 京浜業務部 清美チーム

○現場のひとこと

「浴室の汚れは使用者が一番気になるところ。一日の労働の終わりはきれいな気分になってほしいものです」

(清美チーム 山尾康裕チーフ)



▲入念に入念に……。製鉄部の浴室清掃



製鉄所の《道路環境》を守る！

・構内の道路清掃と散水作業

京浜事業部 資源リサイクル部 資源回収チーム

○現場のひとこと

「構内道路は、安全はもちろん、来訪者に美しいイメージをもっていただくことが大切です」

(資源回収チーム 柴田秀篤チーフ)



▲ボディ下に回転ワッシャーを内蔵したロードスイーパー



製鉄所の《環境衛生》を守る！

・構内衛生施設(トイレ、生活排水処理場等)の維持管理、防疫消毒、補修工事

京浜事業部 京浜業務部 環境整備チーム

○現場のひとこと

「トイレは生活の原点ですから、皆さんには気持ちよく使っていただきたいし、一方で排水基準値は絶対に守らなければなりません。目に見えない苦労があります」

(環境整備チーム 山下通郎チーフ)



▲首都高湾岸道路下に広がる扇島生活排水処理場



製鉄所の《廃棄物》をリサイクルする！

・扇島焼却炉の運転・管理

京浜事業部 資源リサイクル部 焼却炉運転チーム

○現場のひとこと

「焼却炉は24時間燃え続けていますので、24時間片時も、気が抜けないということです」

(焼却炉運転チーム 小池和広チーフ)



▲扇島焼却炉工場。焼却灰は再利用されます



▲ごみ運搬車(資源回収チーム)

製鉄所の《情報》を配る！

・構内・外のメール(関連会社含む)の受付・配送

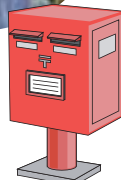
京浜事業部 京浜業務部 メールチーム

○現場のひとこと

「時間厳守、あて先への的確な配送という《郵便業務》の王道に徹するのみです」(メールチーム 江口秀夫チーフ)



▲池上メールセンターの仕分け業務



製鉄所の《印刷》をバックアップ！

・構内で使用するカタログ、パンフから名刺、封筒、帳票類の印刷・製本・配本

ビルマネジメント事業部 印刷センター

○現場のひとこと

「迅速、正確をモットーにご発注元へのサービス向上をいつも心がけています」(印刷センター 鶴田涼二さん)



▲水江印刷センターの最新マシンの前で



製鉄所の《環境を測定》する！

・法に基づくものおよび京浜環境・防災室殿等からの依頼に基づく、所内の大気、水質、土壌、騒音、振動、臭気、作業環境などの測定・分析

京浜事業部 環境分析・調査部

○現場のひとこと

「とくに大気測定は高所にあたり、気温が高かったりと条件の悪い場所での測定もありますが、安全第一に災害熱中症のないようにがんばっています」

(環境分析・調査部 佐々木香夜子課長)



▲高所での大気測定



▲水質検査。扇島エネルギーセンター内の分析室で

製鉄所の《人材育成・復帰》を応援！

・クレーン運転士(国家試験)合格への支援

京浜事業部 京浜業務部 機動業務

○現場のひとこと

「国家試験なので、トライした以上はなるべく早く取らせてあげたい。つついこちからも熱が入ります」

(機動業務 沼田博史チーフ)



◀水江クレーン訓練センター。クレーン上の受験希望者を床面から指導中

・職場復帰に向けての各種支援

京浜事業部 京浜業務部 訓練チーム

○現場のひとこと

「製鉄所の要請に基づいて心身共に職場復帰に向けて必要な訓練を計画、実施しています」

(訓練チーム 利根川貞夫チーフ)



製鉄所の《食》に「まごころ」をこめて！

・構内常昼職場の弁当(約1000食)の製造・運搬・回収

食品・スポーツ事業部 食品センター

○現場のひとこと

「千葉から配達しているので、アクアライン通過時の横風には十分気を付けています」

(食品センター 武田勤さん)



特殊運搬車で毎日「まごころ弁当」を配達。扇島中央事務所裏玄関にて▶

製鉄所を《ご案内》する！

・株主、ユーザー、官公庁、地域、学生など多岐に亘る来訪者に対する工場案内

京浜事業部 京浜業務部 見学チーム

○現場のひとこと

「社会科の授業で来所する小学生にはとくに製鉄所の良いイメージを持ってもらい、将来ここで働いてもらえるような《リピーター作戦》に徹しています」(見学チーム 田中良次チーフ)



▲小学生は大切なお客さま



製鉄所《渡田地区》がテリトリー！

・「THINK」「研究棟」などが点在する広大な渡田地区の維持・管理

ビルマネジメント事業部 ビル管理部 THINK管理運営室

○現場のひとこと

「製鉄所の飛び地のような場所ですが、重要顧客の来訪も多く、また未来技術発進の地として、毎日緊張しています」

(THINK管理運営室 七戸秀夫室長)



◀「THINK」と渡田地区

製鉄所の《福利厚生》を守る！

・川崎市内「小田寮」他、スチール勤務の独身者向け寮(約1000室)等を維持・管理する。

ビルマネジメント事業部 寮・社宅管理部



京浜事業部 京浜業務部 体育館チーム



◀水江体育館



※御登場の皆さま、上司の皆さま、短期取材への御対応ありがとうございました。ご安全に！(編集部)

京
浜
事業部

最新の「腸内細菌検査検体管理システム」が起動！ ～高まる食の安全と検査需要増へ対応～

当社京浜事業部食品衛生調査部（福与寛部長）では「迅速で確かな検査と丁寧な衛生指導」をモットーに腸内の細菌検査他の事業を拡充してきましたが、今年7月からさらに最新の「腸内細菌検査検体管理システム（CSST）」を立ち上げ、今後の大型受注（現在は月間約3万検体を受け入れ）に向けて万全の体制を整えました。従来は、皆さんもご存知のように排便の一部を採便管に採取後、職場や氏名を書き込んだ指定袋に入れて提出、これを集めた検査場では検体ごとに検査して結果リストを作成していました。今回起動のCSSTでは、はじめから検査対象者にバーコード付きの検体キットを渡しておき、当社の検査場では結果を画面に直接写し込んでいきます。これにより、チェックミスの回避、顧客への迅速回答とともに同一顧客の定期健診にも正確な履歴管理が可能となりました。

今年は東日本大震災により社会全体に「食の不安」が増幅しているところへ、九月上旬には赤痢菌騒動が発生しました。「もともと川崎は、需要のある東京と横浜の中間という好立地に加え、大手の検査機関が少ないエリア。社会的な需要増に的確に対処して業績を伸ばしていきたい」と同部の足立るり子検査室長は言います。



▲バーコード読み取り機（手前）と結果画面。サルモネラ菌、赤痢菌、腸管出血性大腸菌（O-157）などの有無が「陰性」「陽性」と明確に区分されて表示される。



▲検体（画面手前のラック）と提出者が瞬時に照合できる。

ご存知ですか？

一口に「腸内細菌」と言いますが、一人の人間には、およそ100種類、100兆個も生息していることが知られています。O-157報道により、一気に腸内細菌が話題となりましたが、大切なことは、いたずらにこれらを恐れるのではなく、日ごろから腸内細菌に占めるビフィズ菌や乳酸菌など《善玉菌》の占める割合を増やす努力をしておくことです。善玉菌を増やすにはオリゴ糖や植物繊維を十分に摂って、「同居人」である腸内細菌と協働して健康を作ることが重要だと、厚生労働省の健康情報サイトが伝えています。



管理部門
共通

完成迫る本社新社屋！

本紙既報の通り、当社本社オフィスはまもなく渡田地区（THINKそば）に引越します。新社屋では現在（9月下旬）内装工事が旧ピッチで進められていますが、建設用の足場も取れて美しい外観が姿を現してきました。写真右側の建屋には食品衛生調査部、本館2階に社長室と管理部門、3階にビルマネジメント、緑化両事業部、4階に京浜事業部が入室予定です。建屋内部の詳細は次号（新年号）にて。なお、新住所は【川崎市川崎区南渡田町1番14号】です。

※食品衛生調査部は10月3日から新オフィスにて営業を開始致しました。



食品・スポーツ
事業部

J1昇格まであと一息 ジェフチームを熱く激励 ～スポンサーパーティに茶谷事業部長ら出席～

9月21日夜、「ホテル・ザ・マンハッタン」(千葉市幕張)で、プロサッカーチーム「ジェフユナイテッド市原・千葉」(三木博計社長/以下「ジェフ」)主催のスポンサーパーティが開催され、当社から茶谷宏食品・スポーツ事業部長、渡辺和雄食品センター生産グループ長らが駆けつけ、選手、監督らを激励しました。当社はジェフのアシストスポンサーであり、ジェフクラブハウスの食堂の管理を受託(別掲)、またフクダ電子アリーナでのジェフ主催ゲームでは、オリジナルの「まごころ弁当」他の販売ブースを運営しています。パーティは熊谷俊人千葉市長ら来賓も多く、終始なごやかなムードで進行しましたが、ジェフの三木社長やチームのドワイト監督らが、J1復帰(この時点でチームはJ2リーグ第4位)への決意を力強く語りました。

なおパーティの最後に福引があり、当日の最高賞品・全選手サインのサッカーボールを茶谷事業部長が幸運にもゲット。「社宝にする」とのことです。



ジェフ三木社長の挨拶。J1復帰を宣言



▲現在までの得点王・深井正樹選手(右)を激励する茶谷事業部長



▲茶谷事業部長がゲットした話題のジェフ全選手・監督のサイン入りボール

食品センターメモ①

ジェフファンの応援機関誌「月刊 UNITED 8月号」の「連載・われらがジェフファミリー」に、毎回ジェフの主催ゲームで「まごころ弁当」のブースを出店している食品センターが取り上げられました(写真)。このなかで、以前から熱心なサポーターでもある渡辺グループ長がチームの魅力を熱く語っています。



食品センターメモ②

ジェフのクラブハウスを取材しました。良質芝のサッカーコート2面が隣接するJリーグ屈指の施設だそうです。食品センターでは、このなかの食堂運営を受託、選手に《憩いのひととき》を提供しています。



▲クラブハウスのエントランス。右奥がナイター照明付き練習グラウンド



クラブハウス食堂を守る大原たか子さん(食品センター)▶

管理部門
共通

本社で防災訓練実施

9月29日(木) 昼、水江本社で全員参加による総合防災訓練が行われました。川崎市を震度5強の揺れが襲うという前提で、①執務室から水江体育館までの避難と安否確認、②心肺蘇生法やAEDの作動(写真)、③津波から高台(本社3階)までの緊急逃避などを本番さながらに行いました。今年3月に実際の大きな揺れを体験しているだけに、参加者全員が真剣に取り組みました。講評で佐藤社長は「最後は自分の生命は自分で守るという的確な判断をしてほしい!」と結ばれました。



セキュリティ
事業部

千葉地区で総合消防訓練実施

7月20日、JFEスチール東日本製鉄所千葉地区東酸素工場南側において、化学消防車参加による総合操法放水訓練が実施されました。佐藤社長査閲の中、指揮者の合図のもとに5名が一体となり、一段と気合の入った訓練を展開しました。なお、セキュリティ事業部千葉事業所の特徴として、消防、構内門の警備、救急の3業務は日々一体として運用されており、今回の消防訓練も「千葉地区全体の安全を守る」との意識を核に行われました。



ひとこと 消防顧問 足立吉正さん

団体活動を要する消防にとって規律厳守は生命線です。日常勤務はもちろん、特に災害現場では上下秩序を保ち指揮命令を遵守し、上下一体となって統一ある行動がとられなければなりません。また、千葉事業所の門衛業務では、消防と同様に厳正な規律と秩序ある行動が求められるため、訓練で職務遂行に必要な諸般の状況を把握する点検検査を行い整備し、それを繰返し行うことで消防活動並びに門衛業務の万全を期すようにしておくことを目的として訓練を実施しています。

セキュリティ
事業部

エムブレム物語 ～警備会社の金看板～



私人である「警備員」があたかも「警察官」であるような誤解を一般市民に与え、そのために他人の権利や自由が不当に侵害されたり、警察活動に混乱が生じたりしては大変です。そこで各警備会社は「警察官等の制服と明確に識別できる服装」(着衣、制帽、装備品などすべて)を地元の公安委員会へ届け出ることを義務付けられています(警備業法)。その一環として、自社の顔であるオリジナル紋章(エムブレム)を制服の見やすい場所(上衣の胸部や上腕部)につけなければなりません。現在使用している当社紋章のデザイン(写真)は、「お客様のニーズにお応えし、信頼される警備のプロフェッショナルとして安全と安心をお届けしたい」という気持ちを表現しています。この紋章を胸に、セキュリティ事業部の警備員は365日、安心と笑顔を皆様へお届けしているのです。一度当社警備員のエムブレムをよく見てあげてください。

(大貫編集委員)

HGS-SPORTS-BUSINESS

当社JFE東日本ジーエスは、サッカーJ1川崎フロンターレのオフィシャルスポンサーです。

セキュリティ
事業部

《フロンターレ》に胸おどらせて ～スポーツイベントの管理全般を受託～

セキュリティ事業部神奈川事業所（那須敏男所長）は、サッカーJ1チーム（川崎フロンターレ様より、等々力競技場（川崎市中原区）のホームゲームの運営一切〔警備、会場設営（看板、安全柵の設置、グラウンド整備など）、チケット販売、入場者数管理、場内整理、清掃、後片付けなど〕を受託しています。「最初は警備だけでしたが、熱い《フロンターレ魂》を持った社員が業域を拡大していき、いまやひとつのエンタテインメント・イベントを仕切れる」（那須所長）までになりました。秋の一日、J1の現場にうかがいました。（大貫編集委員）



前日作業



看板設置やライン引きも重要な仕事

開門2時間前



チケット販売班の入念なミーティング

開門2時間前



広い競技場を27のエリアに分け、エリアごとに警備、誘導方法を徹底

開門1時間前



いっせいに当日券の販売開始

キックオフ2時間前



入場開始。観客は競うようにゴンドラ席に殺到するが、このゲートで手荷物検査を徹底し、缶、ビンの飲料は紙コップに移し変える

キックオフ1時間前



指定席券をチェック、丁寧に指定ゾーンへ誘導する

キックオフ45分前



滑り込み到着で混雑する当日券客を空いている観客ゾーンに誘導

午後7時 ～キックオフ



川崎フロンターレ（ピッチの白ユニフォーム）の選手が登場してサポーターに挨拶。一気に場内が盛り上がる

ゲーム中



ゲームが始まるとゴミの収集に拍車をかける

終始めかりなく



VIPの通る正門は終始当社警備員ががっちりガード



会社側の総責任者・神奈川事業所
機動警備グループ課長の森伸之さん

森さんは、初受注のときから本業務に携わっている。2つのトランシーバー（主催者室と運営室を結ぶ）を駆使しつつ、視野広く現場を見渡しながら「ファンの皆さんと会社サイドの運営員の安全が第一です」



《那須所長からひとこと》

「当事業所がこういうイベント全体の仕事をやっていることに読者の皆さんも驚かれたことでしょう。私たちはセキュリティのプロを自認していますが、ソフト、ハード両面から事業の可能性を追求しています。京浜間の読者の皆さん、等々力でフロンターレを応援してください。元気が出ますよ」

ご家族ご親戚の方を紹介してください！フロンターレを応援する仕事です

☆当社では、当欄掲載のお仕事を一緒にして下さるアルバイトを募集しています。お知り合いの方をぜひご紹介ください。

- ①業務日時 川崎フロンターレのホームゲーム当日・約7時間
- ②勤務地 川崎市等々力競技場
- ③職種 入場券販売、場内整理など
- ④資格 18歳以上の男女（但し、20歳までは親の保証必要）
- ⑤時給 950円～（夕食、交通費支給）
- ⑥システム 面接を経た希望者登録制。
- ⑦お問い合わせ 電話045-504-3690 セキュリティ事業部神奈川事業所採用担当まで

HGS-MAN

若年社員の「安全標語募集」最優秀に森廣さん！

今夏の「若年社員による安全標語募集」に環境分析・調査部の森廣亮智さんの作品が当社の最優秀作品に選ばれました。これは最近、経験の浅い社員の労働災害が多いため、JFEスチール東日本製鉄所が、経験5年未満の社員を対象に「安全標語の募集」を全グループに呼びかけたもの。森廣さんの受賞作品は以下のとおりです。

ご安全に！

**「慌てるな！
行動前の一呼吸
指差し呼称で安全確認」**



森廣さんの職場（扇島エネルギーセンター）の玄関ではためく受賞作品の安全旗▶



▲佐藤社長（中央）、島田京浜事業部長から表彰される森廣さん。9月1日、安全衛生委員会（本社）で。

京浜事業部

HGSこの一言

『一時停止ひとつ
守れないようでは、
鉄をつくる資格はない！』

8月下旬、全社で佐藤社長による今年上期分の「失敗事例講座」が開かれ（写真）、最近増加している構内外での業務車両による「一時停止違反」が取り上げられました。社長は問いかけます。「なぜ、こんなに一時停止違反を問題にするか、わかりますか」。たしかに道路交通法違反ではありますが、大罪を犯したという認識はありません。しかしこのとき社長は意外な言葉を続けられました。「いいですか、私たちは製鉄業に携わっている。厳しい製造管理、品質管理そして納期管理・・・そこではどんな小さなミスも許されない。私たちは製鉄現場で、それらを体験し見てきたではありませんか。一時停止（という交通ルール）ひとつ守れないようでは、鉄をつくる資格がない、ということです」・・・胸が熱くなりました。

ご安全に！

（この項文責・小野）



当社産業医に聞く

「食欲の秋」ですが・・・

京浜地区 清水智意さん（医療法人社団・こうかん会 水江診療所／京浜保健センター）



Q 「天高く馬肥える秋」といいますが、人間も同じですね。肥満の定義を教えてください。

A 医学的に「肥満」とは単に体重が重い状態ではなく、体に占める脂肪が過剰に蓄積した状態を示します。先日の世界陸上で金メダルを獲った室伏選手などは体重は重くても、筋肉や骨の割合が多くて脂肪は少ないから肥満とは言いません。

Q それでは肥満の目安は？

A ふつうは肥満指数BMI（Body Mass Index）を目安とします。算定式は、【BMI＝体重（Kg）÷身長（m）÷身長（m）】で、日本肥満学会が決めた判定基準では、統計的に最も病気にかかりにくいBMI 22を標準体重として、25以上を肥満としています。さらに脂肪の分布状態により、“悪い肥満”（内臓脂肪）であるかどうかの区別は必要で、腹囲（ヘソの高さで計るウエスト周囲径）が男性85cm、女性90cm以上だと内臓型脂肪肥満と判定されます。

Q 肥満だと何がいけないのですか。

A 肥満の中でも皮下脂肪だけが溜まっているタイプならば美容上の問題だけですが、内臓脂肪の蓄積は高血圧、脂質異常症、糖尿病を代表とする生活習慣病を引き起こす危険があるからです。

Q 「食欲の秋」なのにどうしたらいいでしょうか。

A たまにはハメを外すことがあってもいいのですが、余分なカロリー摂取は確実に肥満につながります。何ごと（おいしい食事）もほどほどが一番ではないでしょうか。

.....ありがとうございました。ご安全に！

■ マウンテンバイクジャパンシリーズ第5戦 ■ 当社多田選手、完走7位 来季はクラス昇格へ！



去る9月18日（日）、長野県諏訪郡富士見町の富士見パノラマスキーリゾートにおいて、JCF公認マウンテンバイククロスカントリーレース（J1）国内第5戦が行われ、当社・多田尚史選手は、J1エキスパートクラスで第7位（完走77名）に入賞しました。この結果8月現在同クラス国内ランキング11位につけていた多田選手は、最終戦を待たずに来季のエリートクラス（最上級クラスで、オリンピック出場選考会に参加できる）への昇格が確定しました。

今回のレースは全長4キロのコースを5周する山岳コースですが、前日の雨が影響してコースコンディションは最悪。多田選手は前半の林間コースでは急勾配や木の根の張った難所を細心の注意を払ってクリア、タイムロスを最小にして「脚」を温存し、勝負を最終周回に持ち込む作戦に出ました。まさに社会人らしい大人のレース運び。「今年はいろいろあって練習不足でしたが、今期一番集中できたレース」（多田さん）でゴールを果たしました。



▲山中を疾駆する多田さん（使用機材は米国キャンonderell社製 Hi-MOD）

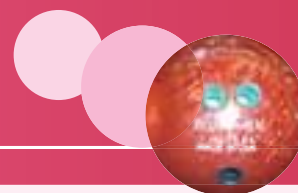


▲一斉スタート風景

※本紙前号で、当社セキュリティ事業部自転車競技部所属の多田尚史さんを紹介しましたが、その反響と応援の声が多く寄せられましたので、今後も本紙の《応援選手》として多田さんの活躍を追っていきます。お楽しみに！（編集部）



■ 第1回 HGS職場対抗ボウリングリーグ戦 途中経過 ■ 逃げる「リップ」 追う「オールブラックス」ら



当リーグ戦も全17週のうち14週を消化（9月29日現在）、いよいよラストコーナーへさしかかってきました。チーム戦は地の利を生かして「リップ」が首位に立っていますが他チームにも逆転の目は大いにあります。個人戦も男女とも接戦が続いています。

【チーム成績】

順位	チーム名	所属	トータル勝ち点	トータル負け点
1位	「リップ」	（リバーレーン）	36	- 20
2位	「オールブラックス」	（経営企画部）	35	- 21
3位	「ミックスパワー」	（OB編成）	35	- 21
4位	「べんとーず」	（食品センター）	33.5	- 22.5
5位	「アクティブ・グローボ」	（千葉総務室）	32	- 24

【個人総合成績】（点数はHC含むゲームあたり平均点）

男子1位	大石賢次さん	（千葉緑化部）	199
男子2位	柴田利男さん	（食品センター）	198
女子1位	飯田信子さん	（リバーレーン）	200
女子2位	土屋奈緒子さん	（千葉緑化部）	200

※来年（第2回）は、より多くのチームの参加をお待ちしています。

編集後記

本号では当社がどこまでJFEスチール殿の現場をサポート出来ているのか、京浜地区を例にレポートしてみました。一部の印刷や緑化からスタートした当社も、40年という歳月と業容拡大、会社統合などで「特集」のようにここまで大きな仕事を委託される会社になりました。いよいよその使命感を新たにしましょう（O）／本紙面で、はからずもサッカーの話題をふたつ取材しました。当社はサッカーと縁があるようです。来季はフロンターレVSジェフユナイテッドという《HGSダービー》が実現するといいですね。（R）